

耐震診断の結果について

南牧村の学校教育施設の耐震診断結果をお知らせします。

平成 20 年 6 月 18 日に、地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律が施行され、昭和 56 年以前に旧耐震基準で建築された学校の耐震診断実施と耐震診断結果の公表が義務付けられました。

耐震診断は、昭和 56 年以前の旧耐震基準により設計され建てられた建物について、国が定めた診断基準に基づき、現状調査、構造計算及び専門家の工学的判断により、その耐震性を診断するものです。

【平成 20 年度実施耐震診断結果】

施設名	区分	棟番号	建築年月日	構造	階数	面積㎡	1 次診断 最小 Is 値	2 次診断 最小 Is 値
南牧小学校	校舎	001	昭和 54 年 3 月	RC	3	2238	0.39	0.68
南牧中学校	校舎	001	昭和 52 年 12 月	RC	3	1678	0.27	0.46

【1 次診断】は設計図面等に基づき、机上の計算により耐震性を簡易に診断するものです。

【2 次診断】は詳細な現地調査やコンクリート強度試験などに基づき、耐震性を詳細に診断するものです。

【Is 値の目安】

Is 値 0.6 以上	大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性が低い
Is 値 0.3 以上 0.6 未満	大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性がある
Is 値 0.3 未満	大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性が高い

※文部科学省では、補強後の Is 値はおおむね 0.7 を超えることとしています。

※大規模な地震とは、震度 6 強から震度 7 程度の地震を想定しています。

※耐震補強診断結果をふまえ、平成 22 年度に耐震補強工事を実施し

安全な施設にしました。

【耐震補強工事内容】

施設名	区分	棟番号	構造	階数	補強設計 最小 Is 値	主な補強内容
南牧小学校	校舎	001	RC	3	0.75	1 階に 2 箇所スリット設置
南牧中学校	校舎	001	RC	3	0.78	1 階に 2 箇所枠付き鉄骨ブレース補強設置